

RENESAS TOOL NEWS 2014年03月24日: 140324/tn2

RXファミリ用リアルタイムOS RI600PX (CubeSuite+用) V1.02.00への リビジョンアップのお知らせ

RXファミリ用リアルタイムOS RI600PXをV1.01.01からV1.02.00にリビジョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 新CPUコア「RXv2」アーキテクチャに対応

RXファミリの新CPUコアである「RXv2」アーキテクチャ開発に伴い、RI600PXも 「RXv2」アーキテクチャ対応を行いました。統合開発環境CubeSuite+上で システム環境を構築する場合に、RXv1用カーネルとRXv2用カーネルのどちらを 使用するかを選択する仕組みを追加しました。

なお、提供するサンプル・プログラムを初めてビルドする際は、必ずリビルドを 行ってください。

1.2 タスク処理開始時のFPSWレジスタ初期値の仕様変更

タスク処理開始時のFPSWレジスタの初期値をコンパイラオプションに対応する 値に変更しました。

【変更前】

コンパイラオプションに依存せず、

FPSW初期値は、0x00000100 (DNビットのみ1)

【変更後】

コンパイラオプション FPSWレジスタの初期値

"-round=zero", "-denormalize=off" 0x00000101(DNビットとRMビットのみ1)

"-round=zero", "-denormalize=on" 1 (RMビットのみ1)

1.3 注意事項の改修

[&]quot;-round=nearest", "-denormalize=off" 0x00000100(DNビットのみ1、変更なし)

[&]quot;-round=nearest", "-denormalize=on" 0

RENESAS TOOL NEWSでアナウンスした以下の注意事項を改修しました。

- タスク・コンテキスト・レジスタの設定に関する注意事項 詳細は以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号 140316/tn3を ご参照ください。

https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=140316tn3

なお、1.2項で述べた仕様変更により本問題を改修しました。

2. アップデートと購入方法

2.1 アップデート方法

RI600PXをお持ちの場合、無償でオンラインアップデートできます。 (3月24日からサービス開始予定)

Windowsのスタートメニューから、プログラム -> Renesas Electronics CubeSuite+ を選択して、アップデートマネージャを起動してアップデートしてください。

2.2 新規購入

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡 ください。価格についても同様にお問い合わせください。

製品名: RI600PX

発注型名: ROR5RX00PCW01w (注)

注: 発注型名のw(小文字のダブリュ)は、以下の契約形態を示す記号と置き 換えてください。

例えば、本OSを組み込んだ製品を無制限に量産する場合で、かつソースコードが不要な場合の発注型名は ROR5RX00PCW01Uです。

記号 契約形態

- 1 評価ライセンス、インストール可能なホストコンピュータは1台
- A 評価ライセンス、インストール可能なホストコンピュータは無制限
- K 量産ライセンス、組み込み数3000台まで、ソースコードなし
- U 量産ライセンス、組み込み数無制限、ソースコードなし
- Z 量産ライセンス、組み込み数無制限、ソースコード付き

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。 ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。